※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 3022 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 現代の国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 改訂版　新編　現代の国語（数研出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 学習者用デジタル版　改訂版　プレミアムカラー国語便覧（数研出版）<br>五訂版　漢字検定対応　常用漢字クリア▸全常用漢字(漢字検定 10～2 級)完全収録◂（尚文出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章を的確に読みとる力や、適切に表現する力を身に付ける授業です。分からない言葉の意味や漢字が出て来た場合には、辞書などを使用して自分で調べる習慣をつけてください。
・国語について興味を持って参加してください。すすんで読書をしたり、ニュースを見たり、新聞を読んだりして世の中の出来事に興味を持ち、視野を広くもつ練習をしてください。
・現代の社会問題についても学習します。自分の意見を持つようにしてください。
・日本漢字能力検定７級から２級までの漢字を学習します。小テストも実施しますので、日ごろから継続して学習に取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守ってください。提出遅延のないように、計画的に課題をこなしてください。

## 2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）自分の進路を見据え、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し正しい知識や技能を身に付け、適切につかっている。 | 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通じて積極的に他者に関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | ・新しいことを始めるコツや失敗について筆者の考えを読み取る。<br>・本文をもとに自分の体験を振り返り、話し合う。<br>［教材］<br>学び始める春 | a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c：文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・他の動物と比較して述べられるヒトの特性について読み取る。<br>・筆者が指摘する現代の過剰なつながりについて話し合い、他者とのよりよい関係について考える。<br>［教材］<br>風が通るとき | a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。<br>b[読]：章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c：文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って具体的に考えようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・二つの文化の比較を通じて、それぞれの特徴を浮き彫りにしようとする筆者の思考をたどる。<br>・日本と西洋の感じ方の違いが表れているものを取り上げて考察する。<br>［教材］<br>水の東西 | a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・話す内容の構成を考える。<br>・話し方の注意点を確認する。<br>［教材］<br>【活動】わかりやすく話す | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。<br>b[話/聞]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。<br>c：粘り強く表現を工夫し、学習を生かしてわかりやすく説明しようとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>行動の観察 |
| 二学期 | ・「地図を作る」という比喩にこめられた筆者のメッセージを読み取る。<br>・本文中の表現について、筆者の意図やその効果を考える。<br>［教材］<br>目指す世界の地図を作る | a：・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c：筆者の意見を踏まえて積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・他者との関係において、世間話や挨拶はどのような意味を持つと述べられているかをつかむ。<br>・日常的な言葉のやりとりに着目し、その背景にある知識や話し手の含意を読み取る。<br>［教材］<br>世間話はなぜするか | a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法、表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開について評価したりするとともに、自分の考えを深めている。<br>c：具体的な事例について筆者の主張をもとに粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ・『羅生門』の批評文を参考にして、自分が好きな作品の批評文を書く活動につなげる。<br>［教材］<br>『羅生門』の最後の一文 | a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。<br>b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。<br>c：作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書こうとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・聞き手にわかりやすく話す。<br>・自分の主張を聞き手に明確に伝える。<br>・注意深く正確に聞く。<br>［教材］<br>適切に話す・聞く スピーチ | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。<br>b[話/書]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。<br>c：相手に伝わるスピーチのしかたについて粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に話したり聞いたりしようとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>行動の観察 |
| 三学期 | ・SNSについての文章を読み、筆者が問題提起していることを考える。<br>・本文をもとに自分たちは情報とどのように向き合うべきかをまとめ、発表する。<br>［教材］<br>SNS に偶然はあるのか | a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c:筆者の意見を踏まえたイラストの内容を積極的に考察し、学習課題に沿って発表に参加しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・身近な昔話に対する一般的な理解と対比させて、経済学の考え方をわかりやすく説明しようとする筆者の意図をつかむ。<br>・筆者が指摘する「経済学的な考え方の普遍性」について、自分の考えをまとめる。<br>［教材］<br>「わらしべ長者」の経済学 | a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。<br>c：自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って、自分の考えをさらに深めようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>行動の観察 | ワークシート<br>行動の観察 |
| | ・具体的で説得力のある文章で意見を述べる。<br>・引用や推敲のしかたについて理解する。<br>［教材］<br>文章トレーニング４ 意見文を書く | a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。<br>b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。<br>c：今までの学習を生かして、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように表現や構成を工夫し、学習課題に沿って意見文を書こうとしている。 | ワークシート | ワークシート<br>発表 | ワークシート<br>グループディスカッション<br>行動の観察 |

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間